

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ります。」「子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。」「子どもの健やかな成長のために、適切な環境を与えて、その心身の発達を助長します。」という教育保育理念を掲げ、それを踏まえて、3つの基本方針を明文化しており、当園の目指す方向性や考え方が読み取れる。また、よりわかりやすく具体化した保育目標を明文化している。理念、基本方針等は、職員室に掲示するとともに、年度当初の職員会で周知するとともに、カリキュラム研等で共通理解を進めている。保護者には、園の案内や重要事項説明書に記載するとともに、園内各所に掲示して周知を図っている。また、入園式後のSNS配信で伝えている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度動向等の把握については、市の総合計画・子ども・子育て支援事業計画における動向の把握や、各種研修への参加等を通じた情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、園見学会、園庭開放、子育て相談等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園の全体構想や研究構想の作成を通して、子どもの実態を基に全職員で振り返り、具体的な経営課題（地域の特性に合わせた子育てニーズへの対応、人材確保、職員の質の向上、地域貢献等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。また、コスト削減等に取り組む等、効率的な運営に努めている。		

改善できる点／改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画については、市子ども・子育て支援事業計画を踏まえ、瑞浪市教育保育研究会の研究構想に基づいて、園独自で計画を作成している。園運営の方向性を明らかにしたビジョンとして、ICT化の推進、保育の質の向上、周辺業務の合理化や簡素化等、経営体質の強化に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画を踏まえ、職員会議等を通して、職員の意見をくみ上げ、年度単位に位置付けた事業計画を策定している。年度末に職員会等で課題を話し合い、次年度の計画に活かしている。事業計画は、3つの取り組み項目を設定し、園の地域性や独自性を反映させた内容になっている。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、職員参画のもと、職員会議等を通して成果や課題を検討し、年度当初の職員会議で職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、入園式等の機会を捉えて配布して説明している。行事計画についても行事案内を作成し、保護者への周知を図っている。また、行事の際に保護者アンケートを活用し、計画の課題改善に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 毎年、定期的に職員間で自己評価チェックを実施して検討するとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審し、評価結果について職員会議で話し合い、改善につなげている。また、毎日の保育日誌の中で保育の成果や課題、評価について振り返って記録している。園内公開保育やエピソード研、カリキュラム研等を行い、PDCAサイクルを意識した保育に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価を実施するとともに、保護者アンケートによる評価を通して課題を把握し、改善策を職員会議で検討して見直しを行っている。また、福祉サービス第三者評価結果から把握した課題に対しても改善策を立案し、解決を図る体制を整備している。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 園長の責任と役割については、年度当初の職員会議で園の経営構想をもとに説明するとともに、園の経営の方針や研究についても職員に周知し、保育の質の向上に取り組んでいる。また、職務分掌表において園長の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて表明する等して、職員への周知を図っている		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点：		

法令遵守に係る各種の研修会に積極的に参加し、園内研修や職員会議等を通して職員への周知を促している。また、セルフチェックや振り返りを通じて、職員のコンプライアンス意識の向上に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育方針に明記されている「～専門職としての資質向上のための研修の充実を図ります～」を具体的に実践すべく、園長は現場に身を置き、保育実践の指導にあたるとともに、園内での研究会(カリキュラム研、エピソード研、公開保育等)の実施を通じて、保育の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人材の適正な配置、職員の働きやすい職場環境の整備、ICT化の推進をはじめ、効率的な業務体制の推進や書類の簡素化等、経費節減の業務改善に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・㉠・c
良い点／工夫されている点： 人事については市に裁量権があるが、制度動向を踏まえ、地域の現状に即した園の職員体制の方向性について市担当課に報告している。また、障がい加配保育士をはじめ、適切な人材要請を行うとともに、職員育成に向けて取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法： 今後、外国籍の園児や障がいを有する子どもの増加等、保育のニーズの多様化が予想され、対応する専門職の配置が必要となると考える。また、人材の定着を確かなものにするために、働きやすい職場環境の整備がますます要請される。今後とも、福祉人材の確保・定着等に関して、さらなる取り組みに期待したい。		

15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については、市の客観的な人事評価制度に基づき、評価を実施している。目標管理制度を導入しており、期首に業務評価目標設定を行い、期中に職員との面接を通して、フィードバックを行い、期末評価を行うとともに、職員エンゲージメントの向上に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ワーク・ライフ・バランスに配慮し、職員が働きやすい就業環境作りに努めている。また、日常的な業務の中でのコミュニケーションづくりに心がけるとともに、定期的な面談を通して職員の意向や意見を聞き取る等、相談しやすい雰囲気づくりや相談体制の充実に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年度当初に、職員が目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う目標管理の取り組みを行っている。また、OJTを通じた現場の業務の中で目標進捗状況を確認するとともに、仕事にやりがいを感じられるよう、職員のモチベーションアップに努めている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、各種の園内研修、エピソード研、園内公開保育等の実施や、各種園外研修の受講を推進している。その他の研修にも職員の積極的な参加を推奨する等、研修機会の充実に取り組んでいる。また、年度末に研修内容や時期について見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 新人向けの職員研修やOJT等、職員一人ひとりの業務に着目した研修を実施するとともに、様々な研修案内を回覧し、階層別研修、テーマ別研修等、職員個々の水準や関心に応じた研修の参加を推奨している。また、研修報告を通して職員間で研修内容の共通理解を深めている。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 指導者としての心構えや指導の仕方について、職員会で全職員に周知し、保育・教育実習に係るマニュアルを整備し、実習生を受け入れている。受け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。また、看護実習生の受け入れも行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 市のホームページで施設概要、理念、方針や目標、一日の生活、園行事、重要事項説明書等の事業運営に係る情報を積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 本庁で各種規程を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、会計事務について研修等を受け、本庁から付与された園の予算について適正な執行に努めている。毎年、監査を受け、指摘事項については改善を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 全体計画の中で「～地域の実態に対応した保育事業～」が明記されており、地域の子育ての拠点施設として、地域との関わりの方針を示している。今年度はコロナ5類に移行し、高齢者施設との交流も		

再開し、地域の文化祭や地域の未就園児とのふれあいその他、各種行事を通じて交流活動に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ボランティア受け入れマニュアルを整備し、絵本の読み聞かせ等の地域のボランティアの受け入れをしている。また、事前オリエンテーションを行い、地域の中学生の職場体験や高校生の保育実習も受け入れている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（市担当課、家庭児童相談員、保健センター、児童発達支援センター、園医、警察、消防署、地域の小学校等）との連携関係を構築している。連携している社会資源について職員間で共有している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、園庭開放や地域の子育て支援センターとの連携等での交流、子育て相談活動を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、地域交流その他、様々な活動に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画の中で「～子ども最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します～」と明示されており、職員会議等で周知を図っている。また、カリキュラム研等を通して、子どもへの人権配慮について具体的に話し合い、職員全員が一人ひとりの子どもを尊重した保育の実践に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、トイレ、シャワー、着替え等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容等を掲載したり、入所案内で説明したり、本庁に案内を配置したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学や園庭開放も要望に応じて、丁寧に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 入園案内や重要事項説明書等を用いて保護者にわかりやすく説明している。また、園だよりやクラスだよりの配布を通して年齢に応じた保育内容や生活の流れ等を保護者に知らせている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に児童要録の写しを送付し、子どもの育ちが継続されるようにしている。個別の支援が必要な子に対しては、引き継ぎ書を作成し、次年度の職員や小学校へ引き継ぎを行っている。保育修了時にその後も相談が可能であることを説明し、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者アンケートの実施を通して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を集計・分析し、職員会議で改善策を検討している。また、送迎時のコミュニケーションを通じて気軽に話しやすい関係づくりに努めるとともに、定期的かつ随時に個別面談を実施する等、利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、苦情担当窓口、苦情解決責任者、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに、意見箱を設置する等して、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者が気軽に相談できるよう声かけに心がける等、コミュニケーションに配慮した対応に努めている。また、遊戯室や空き保育室を活用し、プライバシーが保護されるスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から積極的に保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速な対応に取り組んでいる。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 各種の事故防止マニュアルを作成し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を共有し、職員会や研究会等で要因分析や対応策を検討し、事故の発生予防に努めている。定期的に遊具の点検や園舎の内外の点検整備を実施し、安全確保・事故防止に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症マニュアル等を整備し、看護師を中心に研修を実施する等して予防に努めている。感染症流行について、SNS配信や園内掲示をして注意を呼びかけている。また、感染症対策として、検温、消毒、手洗い等を徹底している。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 災害時の子どもの安全確保のため、地域のハザードに留意するとともに、各種地震防災マニュアルを整備し、年間計画に基づき、あらゆる事態を想定した命を守る訓練を定期的の実施し、各種の災害に備えている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 理念や基本方針に基づき、子どもの実態に即して、全体的な計画、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。		

改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： カリキュラム研やエピソード研を通して、保育のふりかえりを行うとともに、指導計画、月案、週案を見直している。また、職員会議等を通して各種マニュアル類の定期または随時の見直しを実施する等、サービスの標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： アセスメントについては、市で統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。入園後の保育ニーズについては、保護者面談時や送迎時、連絡帳等で把握している。アセスメントに基づき、子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、指導計画を作成している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、カリキュラム研、週案研等を通して、職員間で課題を共有し、定期的に評価・分析し、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。カリキュラム研や職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 記録の保存や廃棄等の管理は市の規定に基づき適切に行っている。個人情報保護に関するマニユア		

ルを整備し、個人情報保護に係る研修やセキュリティ研修を受講し、知識を深め、全職員に周知している。記録文書は鍵付き書庫に保管する等、厳重な管理を行っている。

改善できる点／改善方法：

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画は、保育指針に基づき、見直しも含めて、適切に作成されている。当園は住宅地に立地しており、例えば、行事や野菜栽培等の指導から栽培物の活かし方(調理のみならず、保存方法等)の学び、一緒に行う体験や近隣の高齢者施設への訪問等の地域の方々の応援ネットワークを活かした取り組みが保育課程に反映されている。毎月の職員会で保育内容について振り返り、年度末には計画の見直しを行い、次年度の編成に活かしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもたちが、いろいろな遊具や遊び行動にチャレンジ(選び取って遊んでみる)ことができるように、遊具の整理整頓が工夫されている。また、広いテラスには上着や持ち物を子どもたち自身で整頓できるようにフックの器具があり、天気が悪い日でもテラスで十分、好きな遊びをすることができる。さらに、絵本コーナーには多くの絵本があり、貸し出しや読み聞かせを行っており、そこは、障がい児が落ち着くことができるホットスペースとしても利用されている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎月の職員会でエピソードを持ち寄り、子ども一人ひとりに合った援助対応をできるように、全職員で検討し、共通理解を図っている。また、不適切保育のセルフチェックシートを活用し、今後の課題について保育士間で話し合う等して、保育者の自身の保育対応を振り返っている。子どもたちへの援助を高めていこうという意欲や保育向上に努めている様子が伝わってくる。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 必要な理由を伝えることで、子ども自らが気づき、やってみようという気持ちや模倣する等して、身につけることができるように工夫し、できたときは十分に認め、保護者にも送迎時等にできるようになったことを伝えている。また、連絡ノートやクラスだよりで子どもたちの園での様子や成長していく力を大切にとらえ、保護者に伝えている。	

改善できる点／改善方法：	
IV－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 一人ひとりの子どものニーズを把握した上で、子どもが自ら主体的に身の回りのことができるように生活環境を整えている。例えば、年長児は野菜作りを体験し、土に触れたり、収穫の喜びを体験したり、地域の方々による絵本の読み聞かせをしてもらう中で、日常的な支援に保育者も子どもたちも感謝の気持ちを持つ機会としていたり、高齢者施設の訪問や交通指導員による交通安全指導を受ける等の地域の人々との交流を通じて社会性を育てている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 0歳児と1歳児で2つの保育室を利用し、遊ぶ部屋と食事や睡眠に利用する部屋を区別し、ゆったりと安心して過ごせるよう配慮している。そして、子どもの思いや感情表現を受け止め、安心して思いを表せることで、子どもの理解に加え、信頼関係の構築に努めている。また、睡眠時、眠れない子は隣の部屋で過ごす等、個人差の大きい未満児に配慮している。さらに、体調管理や発育に関しては、家庭との連携を密に行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（６） 3歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 広い敷地に恵まれているので、園庭を走ったり、好きな場所を選んで遊んだり、好きな遊びに夢中になる子どもたちの姿があり、保育者はそれを一緒に見守り、支えている。自分でやりたいという気持ちを大切に、できたらほめて自信が持てるようにしている。また、一人ひとりの子どもたちの理解を共有して、その個々に合った援助を他児との関わりへ広げられるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（７） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自然環境に恵まれ、地域の方々とのネットワークもあり、その中で遊びのびと探索活動的な体験学習の機会を得ている。特に、年長児が取り組んでいる野菜作りについては、収穫から管理(保存)調理までも体験できている。これらの活動は保護者を始め、園評議員会(学校の教頭、地域の人々、園長)を通して、子どもたちの育ちを伝えている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 支援の必要な子は、児童発達支援センターと情報交換する等して、連携を密にしている。支援児のための支援グッズ(車椅子、手を使って遊ぶおもちゃ等)を用意し、保育時に利用したりしている。周りの子どもたちが車いすの子を遊びに迎え入れたり、車いすを押す姿もあり、互いに育ち合う姿が認められた。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 延長保育の際には、子どもたちの年齢を考え、子どもたちが安心して過ごす事ができる場で保育ができるようにするとともに、異年齢児の交流の場になるようにしている。延長保育の場合、担任は連絡する内容を連絡カードに記入し、延長保育担当者に渡し、担当者は保護者に伝えたらサインする等して、担任と延長保育の当番保育士との連絡についての連携ができています。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 幼児から小学校等への就学期をかけはし期プログラムとして、それぞれのステージで育てたい力を話し合う会議が実施されている。学校教育課担当者が年度末の4歳児保育参加の時間を利用し、全保護者に向けて就学に向けた話を行っている。また、5歳児と1年生の交流会があり、そこで学校を案内してもらったり、一緒に遊ぶことで就学への期待を高めている。教頭先生が来園し、園での様子を知ってもらう等して、意見交流を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 体調の変化(発熱、怪我等)があった場合には、保護者にSNS等で連絡する等して対応し、事後の確認も取り、記録に残している。既往歴や持病についても職員会等で共通理解を図っている。また、健康上配慮が必要な子に対する内容は、全職員が周知できるよう職員室で資料にして管理している。SIDSについては、啓発文書の回覧と乳児保育室に掲示して周知している。さらに、感染症対策については、門の掲示やコドモンの保健日より配信で感染の拡大を防ぐようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回、内科健診、歯科健診を行い、健康状況を把握し、記録している。また、必要な場合には受診してもらう等して家庭との連携の上、治療を勧めている。年1回、歯のみがき方や染め出しも行い、虫歯予防に努めている。また、各月に身長、体重を測定し、保護者に伝えている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー対応マニュアルに基づき、安全に対応できるよう全職員に周知している。食物アレルギーのある子については、献立表ができた段階で保護者に配り、確認してもらい、担任、主任、調理員でチェックをしている。	

改善できる点／改善方法：

IV－４ 食事

	第三者評価結果
IV－４－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年長児の野菜栽培や収穫したサツマイモで、芋きんとんを作り、皆で食べたり、収穫物を家庭に持ち帰ったりする等して、食育に取り組んでいる。また、保護者にはタブレットで本日の給食の内容を発信したり、レシピを配布する等して、家庭における子どもとの会話のきっかけや家庭での食育につながるよう情報発信している。さらに、栄養士には食育につながる話を子ども、保護者それぞれに話してもらい、保護者には食事の大切さを、子どもには食への興味につながる機会にしている。給食展示を行うとともに、試食会を再開する等して家庭と連携しながら、子どもの食生活を豊かにすべく食育に取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	
IV－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎月、給食関係者会議(栄養士、園長、調理関係者)では、子どもの食べる量や状況、様子等を含めて献立・調理について見直し、振り返りを行っている。また、園内で調理しているため、旬の食材も使いながら子どもに合わせた給食を提供している。衛生管理マニュアルに基づいて衛生管理を適切に行っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

V－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－１－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 未満児は連絡ノートの交換により、大きい子たちは日常の送迎時に、口頭で様子を伝えたり、できたことを知らせたりして、一緒に成長を喜ぶ等している。年2回、個別懇談を実施するとともに、要望に応じて個別に懇談の機会を設ける等して、情報交換している。また、行事後等に、アンケートを行い、保護者の意見を吸い上げ、保育実践の参考にしている。広報紙として「園だより」「クラスだより」に加え、行事後の感想や子どもの姿を「いきいきだより」で伝えるとともに、家族で園での子どもの姿を会話する素材として届けている点は、家庭全体で子どもを多面的に理解していく土壌づくりになっている。	
改善できる点／改善方法：	

V－２ 保護者等の支援

	第三者評価結果
V－２－（１） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㉠・b・c

良い点／工夫されている点： 連絡帳を通した情報交換とは別に、対面でコミュニケーションをとる機会を大切に、園内の子ども理解、保護者理解を進める話し合いとその共有を記録にも残している。それは、若い保育者の育成にもつながるものと思われる。また、いつでも相談等があった時には、保護者の都合に合わせて対応できる体制になっている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 虐待防止と発見対応に関するマニュアルに基づいて、職員間で共通理解している。また、入園時や虐待防止月間には、園は子どもを守る立場として、虐待の疑いがある場合、通報する義務があることを保護者に伝えるとともに、悩みを抱え込まないように、いつでも相談できることを伝えている。保護者の日常の様子や変化をチェックし、子どもの言動や気になることがあった場合は、園長に報告している。また、必要であれば、園長から関係機関に連絡する体制となっている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 個々の保育者の自己評価に終わらせることなく、次に向けた課題、方法の話し合いを通して、園全体としての保育力向上につなげている。これは日常の「子どもの姿の記録」が行われている点に加えて、カリキュラム研、クラス研、園内研、週案研等の中で多面的に行われる意見交換を通して、充実し、実現されている。年度初めに、クラス目標を設定し、見直し、次の4期に活かせるようにしている。また、自己評価について、年2回、目標の見直しや保育の振り返りを行い、次の保育計画に活かせるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 不審者情報は警察メール、子ども家庭課、教育委員会から常に届く体制になっている。防犯訓練は年6回、様々なパターンを組み合わせながら実施している。また、不審者訓練は2カ月ごとに実施し、年1回、指導をしてもらっている。さらに、防犯カメラの設置に加え、様々なツールを活用し、防犯に備えている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
--	---------

VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年間の行事予定は年度当初に配布することで、保護者の予定をあらかじめ組みやすく配慮している。保護者の就労実態にできる限り対応できるよう、参加できなかった場合は、保護者に合わせて別日に参加する機会を設けている。また、保育参加の内容についても、親子で一緒に楽しめる等、保護者が参加しやすい内容にしている。	
改善できる点／改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 学年ごとの保護者による愛園作業では、保護者と保育者と協働して行っているが、特に、側溝の砂出しや園庭の草取り等、父親の参加が得られており、父親たちの子どもの育つ環境への関心を高める機能も大きいと思われる。また、園の様子を感じてもらう機会となるよう、あいさつ運動や交通安全指導、ベルマーク委員等集まって活動してもらい、保護者同士の会話の機会を作っている。行事後には、保護者アンケートを行い、保育計画の参考にしている。	
改善できる点／改善方法：	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a)・c
良い点／工夫されている点： アプローチカリキュラムやスタートカリキュラムでスムーズに就学できるように努めている。小学校の教師が園の様子を見に来たり、5歳児が小学校を訪れる等、1年生との交流を通し、楽しさを経験することで就学への期待を膨らませている。また、小学校の教務主任と年長児担任と夏期研修を行っている。	
改善できる点／改善方法：	